



報 道 発 表

令和8年8月5日
財務省関東財務局
宇都宮財務事務所

栃木県内の地方公共団体に対する 財政融資資金の貸付状況について

令和7年度に栃木県内の地方公共団体へ貸し付けた財政融資資金地方資金の額は437億円となり、前年度と比較して△11億円、△2.2%の減少となりました。

また、令和7年度末の貸付残高は6,113億円となり、前年度と比較して△210億円、△3.3%の減少となりました。

財務局では、地方公共団体が学校や病院などを建設するときや、上下水道や廃棄物処理施設などの生活関連施設を整備するときに、財政融資資金を貸し付けて、地域の生活に役立てています。

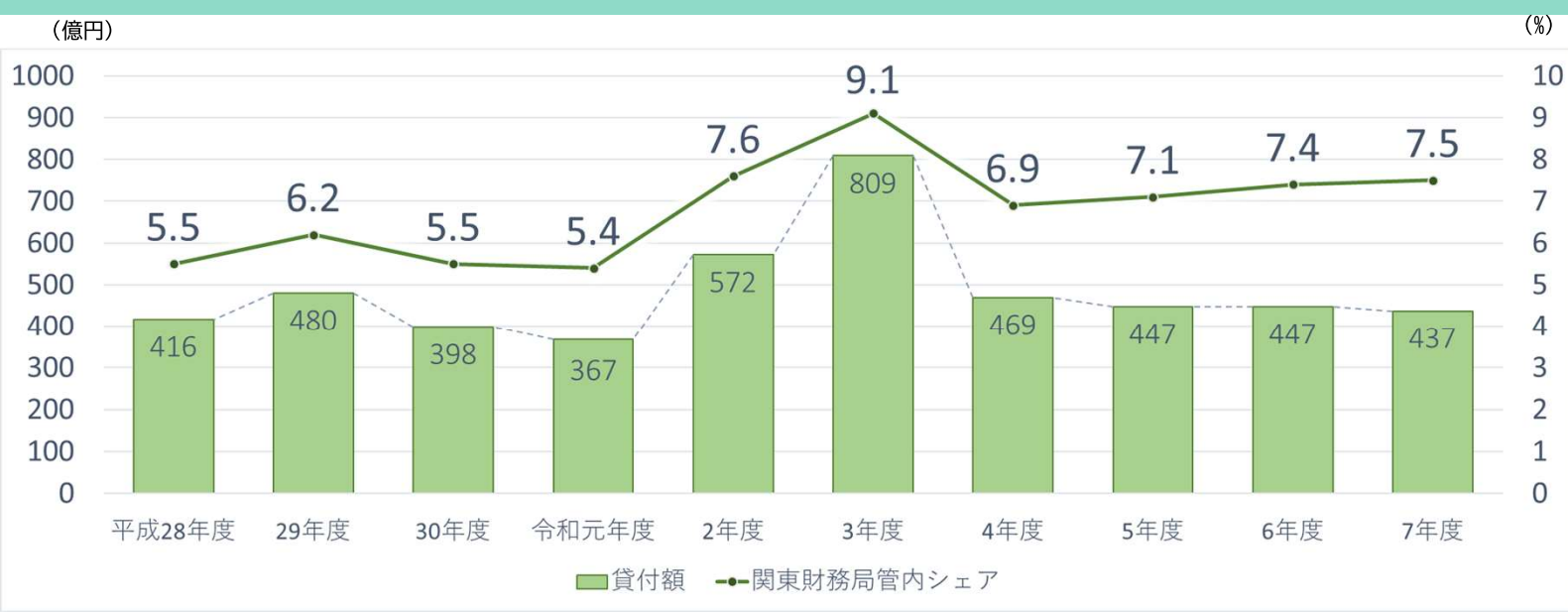
照会先
宇都宮財務事務所 財務課
TEL 028-346-6301(直通)

栃木県内の地方公共団体に対する貸付額

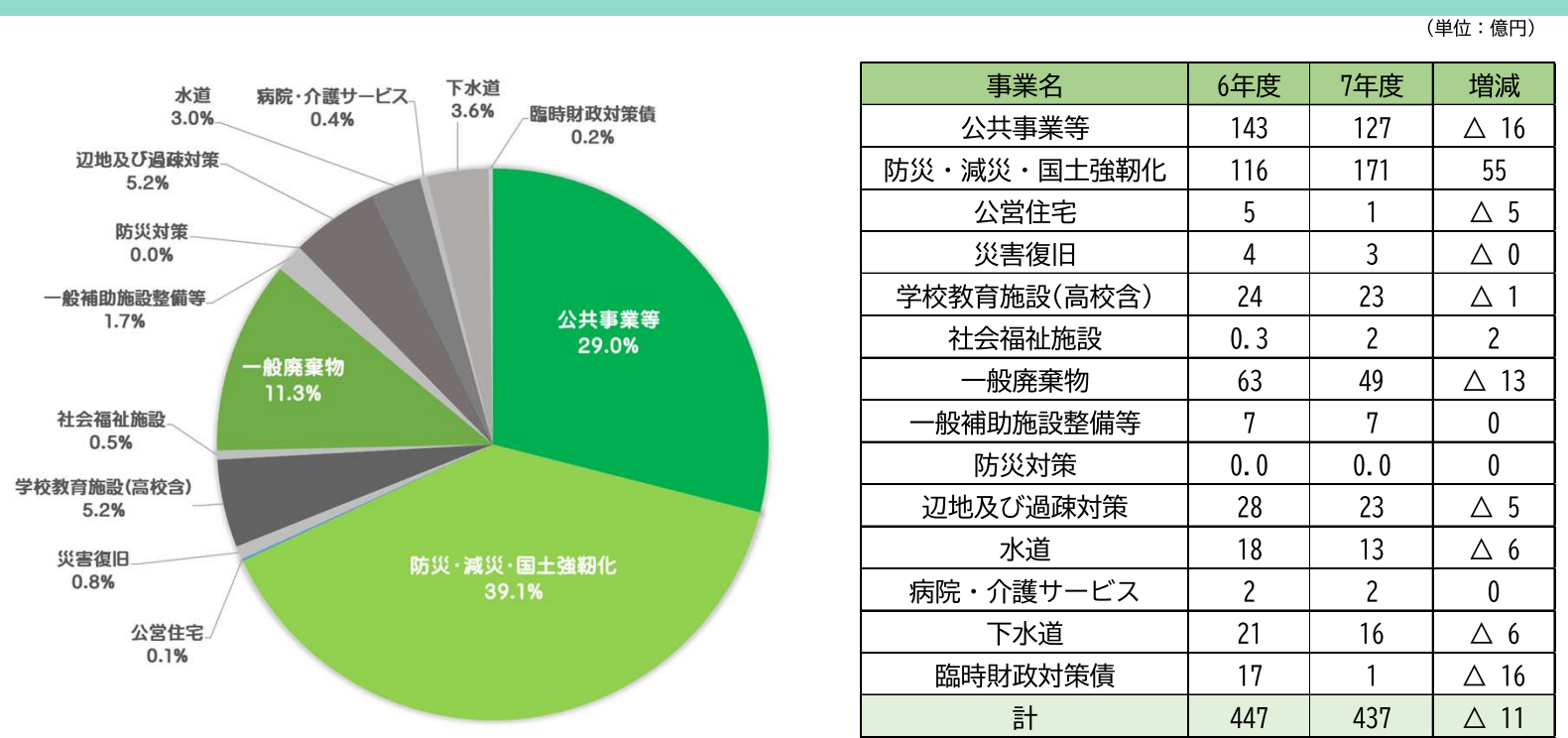
令和7年度貸付額 437億円 前年度比 Δ2.2%（Δ11億円）

- 令和7年度は、前年度と比較して、国土強靱化事業、社会福祉施設事業などが増加したものの、公共事業等、臨時財政対策債などが減少したことにより、貸付額の増減額はΔ11億円となりました。

貸付額の推移



事業別の貸付額



※単位未満四捨五入のため、合計が一致しない場合がある。

財政融資資金貸付事例(令和7年度)

栃木市 とちぎクリーンプラザ基幹的設備改良事業

令和7年度財政融資資金貸付額 8億7130万円

◎事業概要

- ・ごみ焼却施設、リサイクルプラザ、リサイクルセンターからなる「とちぎクリーンプラザ」について、平成15年3月の稼働開始以降、主要設備の老朽化が進んでいたことから本事業を実施しました。
- ・本事業は、令和4年12月～令和8年3月に実施され、事業費約90億円のうち約55億円について、財政融資資金が活用されています。

◎事業効果

- ・改良事業を実施した結果、施設の稼働期を令和19年度まで延命できただけでなく、設備の更新による発電効率の向上、施設内の照明設備をLEDに変えたことによる省エネルギー化や二酸化炭素排出量の削減などを実現しました。

※画像及び参考資料提供：栃木市

壬生町 みぶハイウェーパークリニューアル事業

令和7年度財政融資資金貸付額 3億8610万円

◎事業概要

- ・道の駅は、現在地方創生・観光を加速する拠点などとして期待され、地域における重要拠点としての価値が高まってきております。そうしたなか、時代の流れに合わせた施設価値の大幅な見直しを図るため、本事業が実施されました。
- ・本事業は、令和6年4月～令和8年3月に実施され、事業費約15億円のうち約7億円について、財政融資資金が活用されています。

◎事業効果

- ・菓子工房と農産物直売所を整備したことで、地元農産物の6次産業化、雇用創出、誘客促進につながりました。
- ・「チャレンジショップ(事業者を育てる制度)」の導入等で地域経済活性化を推進し、トイレの再整備及び動線改善により、施設の周遊性や購買意欲を高め、道の駅の目的地化に成功しました。

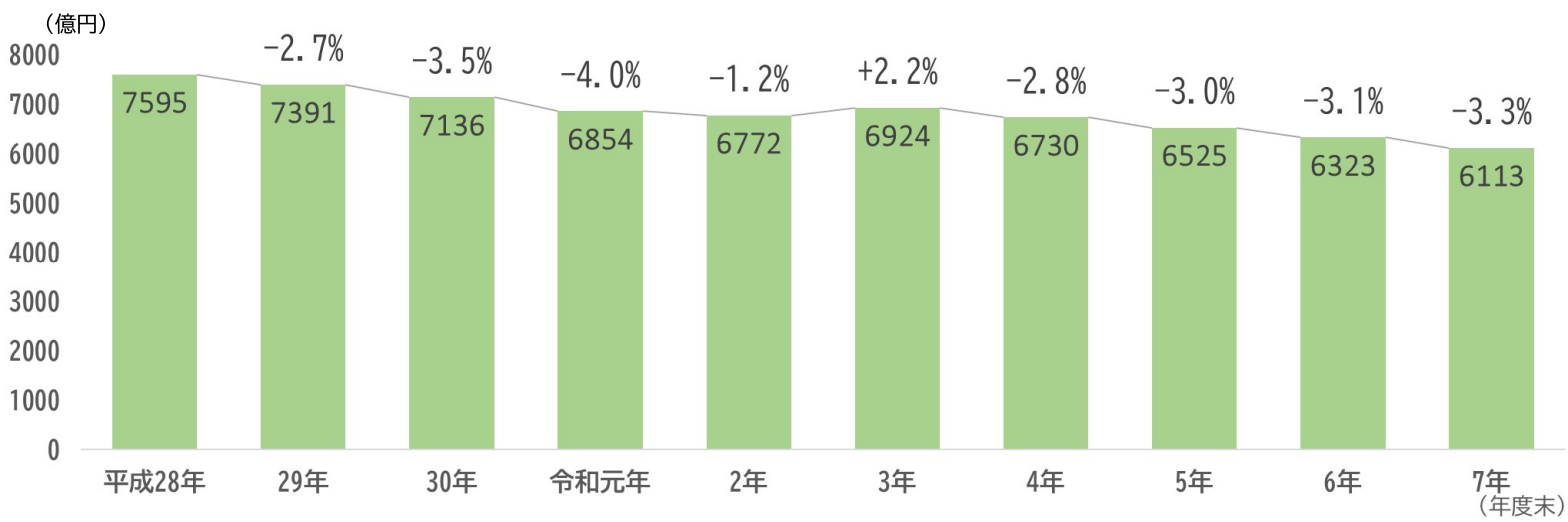
※画像及び参考資料提供：壬生町

栃木県内の地方公共団体に対する貸付残高

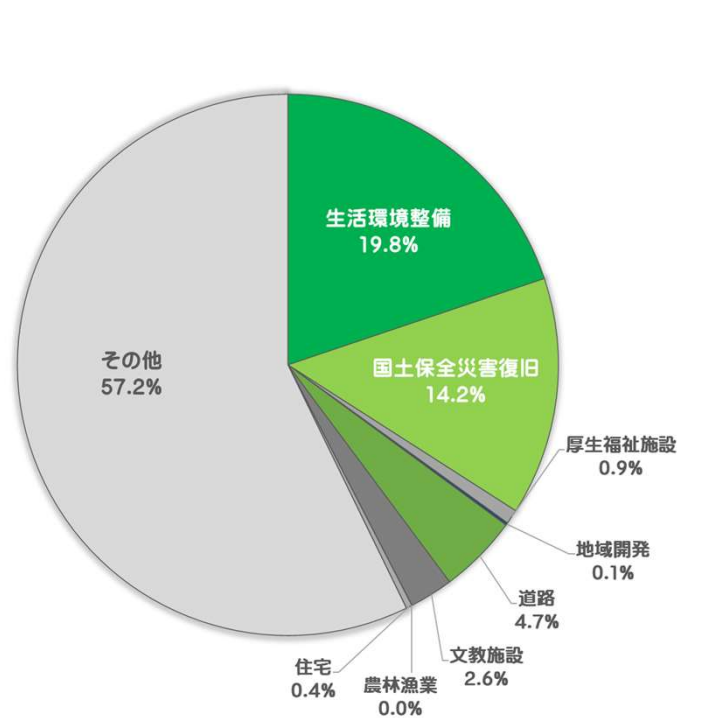
令和7年度末貸付残高 6,113億円 前年度比 Δ3.3%（Δ210億円）

- 約定回収額が新規貸付額を上回ったことにより、令和7年度末の貸付残高は前年度から減少となりました。
- 財政融資資金は、平成13年度以降、民間資金を補完するという原則にたち、地方公共団体の資金調達能力と資金使途に着目した貸付を行ってきたことにより、貸付残高は減少傾向となっています。

貸付残高の推移



用途別の貸付残高



区分	7年度末	備考(主な用途)
生活環境整備	1212	水道、下水道、一般廃棄物処理
国土保全災害復旧	870	災害復旧、国土強靱化
厚生福祉施設	53	病院、社会福祉施設
地域開発	9	河川、住宅市街地
道路	289	道路
文教施設	160	義務教育施設、高等学校施設
運輸通信	-	港湾、空港
農林漁業	0.4	農業農村施設
住宅	22	公営住宅
産業・技術	-	産業経済施設
その他	3497	臨時財政対策債
計	6113	

※単位未満四捨五入のため、合計が一致しない場合がある。

鹿沼市 鹿沼運動公園陸上競技場改修事業

※画像及び参考資料提供：鹿沼市



外観

事業概要

- ・元々トラックが土舗装であり、雨天時に水たまりができるという問題があり、利用団体等から改修を望む声がありました。
- ・本事業では、トラックの全天候化やレーンの増設等を実施することで、施設のリニューアルを図るとともに、利用者の満足度を高めることを目的としました。
- ・本事業は、令和5年12月～令和6年10月に実施され、事業費約3.3億円のうち約1.4億円について、財政融資資金が活用されています。

事業効果

改修前



改修後



大会の誘致が可能になりました！

本事業により、利用者の満足度が向上し、コロナ禍前と比較して利用件数が20%程度増加するなど、利用者拡大にもつながっています。

①全天候型ウレタン舗装トラック

・土舗装から、雨天時でも水たまりの心配がない全天候ウレタン舗装へ変えたことで、雨の日でも滑りにくく、常に安定した路面で競技に取り組めるようになりました。

②利用効率と競技性の向上

・従来の7レーンから8レーンへと増設したことにより、より多くの利用者が同時に練習・競技ができるようになりました。

・大会では種目のスムーズな進行を可能にし、スポーツイベントの開催にも対応できます。

③メンテナンス性も向上した高機能施設

・老朽化したトラックから全面的なリニューアルを行ったことで、施設の維持管理を容易にし、常に利用しやすい状態を保つことができました。

・本市のスポーツ拠点として、市民の健康増進や体力向上などに貢献する新たなランドマークとして期待されています。

管内地方公共団体別の財政融資資金地方資金貸付実績額(令和7年度)

関東財務局 宇都宮財務事務所

[illegible]

(注)単位未満四捨五入のため、合計が一致しない場合がある。

関東財務局 宇都宮財務事務所

(注)単位未満四捨五入のため、合計が一致しない場合がある。